



No.155

# ごき 議会だより



えんてい あそ  
「園庭で遊んでいるところ」



いしづか ひおり  
石塚 陽音莉さん

かけっこが速く  
なりたい!



まつもと ののか  
松本 野々花さん

かいてん  
ブリッジ回転を  
がんば  
頑張りたい!



たいそう がんば  
「体操を頑張っているところ」



「ホールでしっぽとりをしているところ」

- 令和2年第1回定例会
- 常任委員会・予算特別委員会
- ここが聞きたい一般質問
- 議会トピックス・議会の動き



うえたけ  
植竹 いちさん

なわと  
縄跳びが  
じょうず  
上手になりたい!

今回の表紙を飾るのは認定こども園  
五霞幼稚園・保育園の園児の皆さんです。



「議会だより」を  
スマートフォンな  
どで見ることがで  
きます。

# 令和2年第1回定例会（3月）

## 令和2年度予算を可決

一般会計 45 億円 特別会計 29 億 5,108 万円

令和2年第1回定例会が、3月4日から17日までの14日間の会期で開催されました。

本定例会では、第6次総合計画基本構想をはじめ、令和2年度各会計予算、条例の一部改正など32件の議案等が提出されました。これに伴い、総務文教委員会、経済建設委員会が開催され、関連議案の審議をしました。

また、3月10日、11日、12日の3日間にわたり予算特別委員会が開かれ、令和2年度の各会計予算について集中審議されました。

本会議での採決の結果、陳情第1号は不採択。その他の議案等は原案のとおり可決されました。

なお、町政全般にわたり、4名の議員が一般質問を行いました。



### 会計別予算規模

(単位：千円)

会 計 名			令和2年度 予算額	令和元年度 予算額	増減額	増減率 (%)
一 般 会 計			4,500,000	4,870,000	△ 370,000	△ 7.6
特別 会計	国民健康保険特別会計		1,104,816	996,000	108,816	10.9
	後期高齢者医療特別会計		191,062	191,000	62	0
	介護保険事業特別会計		814,879	826,100	△ 11,221	△ 1.4
	公共下水道事業特別会計		647,606	489,246	158,360	32.4
	農業集落排水事業特別会計		192,718	205,744	△ 13,026	△ 6.3
	小 計		2,951,081	2,708,090	242,991	9.0
合 計			7,451,081	7,578,090	△ 127,009	△ 1.7
水道 事業 会計	収 益	収 入	461,827	462,420	△ 593	△ 0.1
		支 出	461,827	462,420	△ 593	△ 0.1
	資 本	収 入	585,100	247,260	337,840	136.6
		支 出	725,420	375,559	349,861	93.2

令和2年第1回定例会では、2ページのほか下記のこと決定しました。

承認第1号	<p>専決処分の承認について（令和元年度五霞町一般会計補正予算（第5号））</p> <p>歳入歳出それぞれ1,005万7千円の追加補正</p>
承認第2号	<p>専決処分の承認について（令和元年度五霞町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号））</p> <p>歳入歳出それぞれ827万2千円の追加補正</p>
議案第1号	<p>五霞町教育委員会委員の任命同意について</p> <p>地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定に基づく任命同意 ・大道寺 繁行 氏</p>
議案第2号	<p>第6次五霞町総合計画基本構想について</p> <p>今後20年間の魅力あるまちづくりを目指して、五霞町が進むべき方向性を明らかにした「まちづくりの基本的な指針」を策定</p>
議案第3号 ⑧	<p>五霞町行政組織条例の一部を改正する条例</p> <p>総務課と政策財務課の所管事務の見直しに伴う条例の一部改正 「政策財務課」→「まちづくり戦略課」に改正</p>
議案第4号 ⑧	<p>五霞町まち・ひと・しごと創生有識者会議設置条例の一部を改正する条例</p> <p>五霞町行政組織条例の一部改正に伴う条例の一部改正</p>
議案第5号 ⑧	<p>五霞町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例</p> <p>人事院勧告に基づく条例の一部改正</p>
議案第6号 ⑧	<p>五霞町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例</p> <p>人事院勧告に基づく条例の一部改正</p>
議案第7号 ⑧	<p>五霞町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例</p> <p>人事院勧告に基づく条例の一部改正</p>
議案第8号	<p>五霞町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の特例に関する条例の一部を改正する条例</p> <p>町の財政状況を考慮し、町長、副町長、教育長の月額給料を減額 (実施期間：令和2年4月1日から令和3年3月31日まで) ・町長 10% ・副町長 5% ・教育長 5%</p>
議案第9号 ⑧	<p>五霞町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例</p> <p>延滞金の端数処理の規定を町税と統一するため条例の一部改正</p>
議案第10号 ⑧	<p>道の駅「ごか」の指定管理者の指定について</p> <p>指定管理者：株式会社 五霞まちづくり交流センター 代表取締役社長 染谷 森雄</p>

議案第 11 号 ⑧	<b>町道の廃止について</b>	
	幸主地内における 4 路線 ①町道 2216 号線 延長 79m ②町道 2217 号線 延長 124.9m ③町道 2218 号線 延長 59.8m ④町道 2239 号線 延長 200m	
議案第 12 号 ⑧	<b>財産の処分について</b>	
	首都圏氾濫区域堤防強化対策事業に伴う町有財産の処分	
議案第 13 号	<b>五霞町公共下水道事業五霞町環境浄化センター耐震補強工事の委託に関する協定の一部を変更する協定の締結について</b>	
	協定金額の変更 変更前 99,912,000 円 変更後 136,652,000 円 工期の変更 変更前 平成 30 年 6 月 8 日から令和 2 年 3 月 31 日 変更後 平成 30 年 6 月 8 日から令和 2 年 6 月 30 日	
議案第 14 号 ⑧⑨	<b>令和元年度五霞町一般会計補正予算 (第 6 号)</b>	
	歳入歳出それぞれ 1 億 5,088 万 2 千円を減額補正	
議案第 15 号 ⑧	<b>令和元年度五霞町国民健康保険特別会計補正予算 (第 4 号)</b>	
	歳入歳出それぞれ 1,964 万 2 千円を追加補正	
議案第 16 号 ⑧	<b>令和元年度五霞町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 3 号)</b>	
	歳入歳出それぞれ 184 万円を追加補正	
議案第 17 号 ⑧	<b>令和元年度五霞町介護保険事業特別会計補正予算 (第 4 号)</b>	
	歳入歳出それぞれ 6,758 万円を減額補正	
議案第 18 号 ⑧	<b>令和元年度五霞町公共下水道事業特別会計補正予算 (第 4 号)</b>	
	歳入歳出それぞれ 690 万 8 千円を減額補正	
議案第 19 号 ⑧	<b>令和元年度五霞町農業集落排水事業特別会計補正予算 (第 3 号)</b>	
	歳入歳出それぞれ 371 万円を減額補正	
議案第 20 号 ⑧	<b>令和元年度五霞町水道事業会計補正予算 (第 3 号)</b>	
	(収益的収入及び支出) 収入 365 万 7 千円の減額補正 支出 365 万 7 千円の減額補正 (資本的収入及び支出) 収入 1,130 万 5 千円の減額補正 支出 3,296 万 9 千円の減額補正	
発議第 1 号	<b>五霞町議会予算特別委員会の設置</b>	
発議第 2 号	<b>五霞町議会委員会条例の一部を改正する条例</b>	
	五霞町行政組織条例の一部改正に伴う条例の一部改正	
陳情第 1 号 ⑧	<b>種苗法改正反対に関する陳情</b>	不採択

⑧ = 総務文教委員会付託 ⑨ = 経済建設委員会付託

※議案第 21 号から議案第 27 号については、新年度の各会計別予算となります。

## 常任委員会

### Q & A

Q プレミアム付商品券事業の予算が大幅な減額補正となるが、理由は何か。

A 当初の対象者見込みは、3歳未満の子の属する世帯で140人、住民税非課税世帯で1,200人でした。しかし、実際の購入者は、3歳未満児の世帯で133人、住民税非課税世帯で280人でした。対象者には、再度通知をするなど周知を図りましたが、当初の需要予測を下回る結果となったことによるものです。

Q 庁舎等複合設計業務委託料について、事業の見送りによる減額補正であると説明があったが、見送った理由は何か。

A 現在、庁舎等複合化の基本構想を取りまとめている段階であります。基本構想が完成していない中で設計に着手できませんので、先送りすることになりました。

Q 町では出産祝い金と入学祝い金を交付しているが、結婚祝い金も創設してはどうか。

A 結婚祝い金について検討した経緯もありますが、財源の関係もあり、まずは出産と小学校入学に対し、開始させていただきました。結婚祝い金については引き続き検討していきたいと思っております。

出産祝い金  
50,000円



入学祝い金  
30,000円

Q 河川占用分及び幹線道路等の除草作業委託料の減額補正の理由は、除草は実施されたのか。

A 本来ならば業者委託をするところを、急を要する場合などは町直営で対応したことや、一部道路について国により除草作業が実施されたこと

から、委託料の支出が少なく済みましたので補正するものです。

Q 開発に伴う町道の廃止で、民間事業者に当該地を払い下げする際、価格はどのくらいを予定しているのか。

A 市街化調整区域内の周辺地目が畑になっているため、町の単価では1平米当たり3,500円となります。

Q 防災行政無線デジタル化工事費が減額補正になっているが、昨年の台風等を踏まえて、災害対策として早急に対応すべきものはなかったのか。

A 全世帯向け防災ラジオが必要であると感じましたが、起債事業であるため、事業内容を変更することが困難でした。今後、導入に向けて検討していきたいと思っております。



## 予算特別委員会

### Q & A

Q ふるさと応援寄附金の返礼品として、五霞町で生産・製造されたものが全国へ届けられている。この寄付金事業と新規事業として始まる「ごかファンクラブ推進事業」の連携は想定しているか。

A 両事業を同グループが所管することになりますので、

連携効果が期待できます。現在も、町へ寄附をいただいたお礼状に、町のパンフレット等を同封し、町を知ってもらう取組を行っています。



Q 町内では、コシヒカリのほか、銘柄米をつくっている方もいると思うが、ふるさと応援寄附金の返礼品として、地場産のコシヒカリと銘柄米をセットにしたなら、より一層の売りになるのではないか。

A 可能かどうかを含め調整を図りたいと思っております。また、町内には、返礼品となりうるものがほかにも潜在していますので、会社等へ協力を依頼していきたいと考えています。

Q 職員用パソコンの入れ替えの際、古い端末内に残ったデータの処理はどのように行っているのか。

A 契約業者により、役場職員の立ち会いのもと、全てのハードディスクに穴を空け、データ破壊を行った上で、処分をしています。

Q 代替バスとごかりん号の利用状況は。

A 平成30年10月から令和元年9月までの実績になりますが、代替バスは5万8,599人で前年度より4,143人増、ごかりん号は1万7,847人で前年度より3,472人増でした。



Q ごかりん号の運行が廃止となっている路線があるが、インター周辺開発地内へ商業施設が誘致できていないことや、今後、自動車運転免許を自主返納する方が増えてくることを考えると、この路線を取り扱わないことは、公共交通の公平性に欠けるのではないかと。現段階で、どのような方向性を考えているか。

A 現在、町内企業と連携した形ができないか協議を進めているところです。

Q 社会福祉協議会運営補助金が約440万円減額となっているが、その理由は。

A 人件費を含めた事業全体の見直しを行ったことによる減額です。

Q 空家等対策事業に計上の空家等除却（解体）補助金の予算要求は、1棟あたり30万円で2棟分であるが、昨年度予算は1棟あたり50万円で3棟分であった。予算を減額した理由は何か。

A これまでに実績がないことや町の財政面を考慮して見直しました。

Q 65歳以上の方を対象に助成を行っているインフルエンザと成人用肺炎球菌予防接種の接種者数は。

A 平成30年度の実績で、インフルエンザは1,216人、成人用肺炎球菌は202人です。



Q 土地利用事業化検討業務について、これまでの状況と今後の流れは。

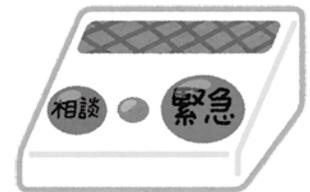
A 平成30年度に町内全域において新規開発候補地として10数カ所を選定し、事業化の可能性について調査検討を行いながら、候補地を5箇所程度に絞り込みました。令和元年度には、農政協議等を行いながら3箇所に絞り込みました。令和2年度には、1箇所絞り込み、権利調査や設計関係、基準点測量等を行いながら準備委員会を立ち上げ、令和4年度には事業化できるよう進めていきます。

Q シルバー人材センターで請け負っている受注金額及び手数料収入はどのくらいか。

A 平成30年度の請負受注金額は、1億1,425万6,540円。手数料収入は、933万7,061円でした。

Q 独居高齢者や高齢者のみの世帯に設置している緊急通報装置の機能は。

A ご自宅の電話線に取り付けることで、緊急時にボタンを押せば、消防署につながる仕組みです。消防署から身内の方やご近所の方へ連絡がいくようになっていきます。



Q 転作実施面積における、麦類、大豆、飼料用米等の戦略作物の占める面積は。

A 平成30年度の実績で、麦類が70万3,552㎡。大豆が4万7,842㎡。飼料用米が33万1,654㎡です。

Q 認定農業者に登録をされている方は何名いるのか。また、平均年齢はどのくらいか。

A 27名が登録しており、平均年齢は60代後半くらいです。



Q 今後、商業施設の誘致についての考えは。

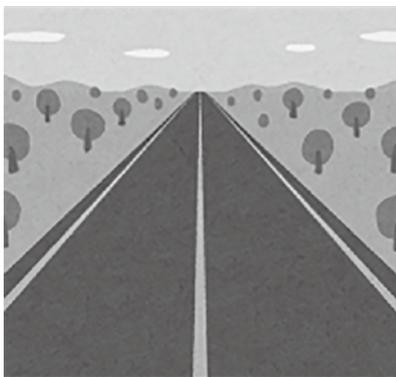
A 新たな開発候補地の中に、商業施設エリアを組み込めるのか、また、道の駅の後ろの土地の利活用を考えていく中で、道の駅の拡充等も含め、商業施設ができないか今後検討していきます。

Q 町道5号線の道路改良工事に伴い、以前から信号機の設置を要望しているが、その進捗状況は。

A 信号機の設置要望については境警察署に、生活安全課を通して行っています。警察署の見解ですが、交通量を見て、設置を行うとの回答をいただいております。町としても引き続き設置要望を行ってまいります。

Q 町道5号線と県道幸手境線バイパスの道路完成予定はいつ頃か。

A 町道5号線は令和4年3月、県道幸手境線バイパスは、令和3年3月末を予定しています。

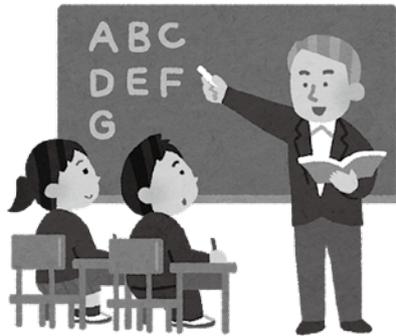


Q 五霞町では、英語教育に力を入れています。どのように効果を検証していくのか。

A 令和2年度より中学3年生を対象に英語検定受検料補助を行い、指標をみていこうと考えています。

Q 教育活動指導員の学校別の配置と役割は。

A 教員職を持った方で、各学校に2名います。中学校には外国語専門の方を1名配置しています。小学校におきましては、担任の先生の補助という形で入っています。



Q 外国語指導助手ALTを2人配置するということが、どこに何人配置するのか。

A 中学校に1人、小学校に1人配置しています。小学校においては、1人の方が2校を見えています。

Q 今後、プログラミング教育の課程が入ってくるが、指導に当たる方の確保は。

A 令和2年度からプログラミング教育が始まるに当たり、学校に講師を招いて、教職員の研修会を行う予定です。

Q 国民健康保険被保険者のジェネリック医薬品の利用率は。

A 令和元年10月診療分の利用率は80.6%です。

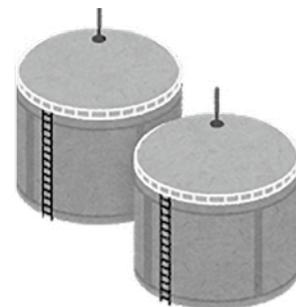


Q 疾病予防事業として、人間ドックと脳ドックを受ける方へ補助金を出しているが、令和元年度の実績は。

A 56名の方に助成を行っています。

Q 下水道施設整備事業における広域化共同化計画策定業務の進捗状況は。

A 令和元年度において、公共下水道と農業集落排水を統合し一本化できるかどうかの調査を行い、さらには、埼玉県や千葉県、茨城県など、他の流域の下水道に繋げられるかどうかの調査も行っています。令和2年度においては、全体計画の策定を行い、その結果をもとに関係機関との調整を図ってまいります。



Q 川妻浄水場の浄水設備について、増設することによって浄水処理能力はどの程度になるのか。また、五霞町の水需要を考えれば、増設はせずに現在の処理能力と埼玉県水からの取水量で十分足りるのではないか。

A 8,100トンの浄水処理能力になります。現在、稼働している部分の老朽化及び今後の水需要を含む安定供給に対応していくものです。

## 黛 丈夫 議員



**問** 上下水道の広域化・共同化は、具体的に進捗しているのか

**答** 茨城県を介して、関係機関との事務ベース会議を実施している状況である

平成 28 年度より一般質問等で度々取り上げられ、広域化等を推進するとの強い意思表示がされているが、具体的な方向性、計画が示されていないのでは。

**問** 計画案、課題、期限、費用等は。

**上下水道課長** 上水は、埼玉県水の全量受水等を含め検討段階であります。下水は、公共下水道と農業集落排水の統合を令和 11 年度末を目途で進めています。上下水道とも計画がより具体化された段階で費用、期限等を含め説明させていただきます。

**問** 広域化に向け、国や茨城県他への働きかけは。

**町長** 国会議員や近隣首長をはじめ関係機関には、町の実情を説明しています。早期実現のためには、陳情活動等、どこへでも出向く考えであります。

**問** 道の駅ごか裏側用地 7,300㎡の取得の有効性は

**答** 魅力ある道の駅として、改修、拡張のために重要な用地と捉えている

厳しい町財政運営の中、土地利用や施設計画が示されずに土地取得ありきで進められていないか。土地や施設に数億円の多額投資が想定されるが。

**問** 周辺企業誘致が商業施設から製造・物流へと大方向転換されたが、計画の見直しは。

**都市建設課長** 実情を踏まえ、道の駅の拡充計画、土地活用等、有識者意見を参考に、

また、民間活力の導入も含め検討し、来年度までに構想をまとめて説明させていただきたいと考えています。

**問** 財源は。また、買い物弱者への改善につながるのか。

**政策財務課長** 町財政は今後とも極めて厳しい状況になるが、民間活力の活用等、様々な手法を検討するとともに、事業全体への影響を含め、総合的に判断をしていきます。

**産業課長** 現在の道の駅にないサービスの拡大と利便性の向上で、買い物弱者に応えられると考えています。

**問** 将来の道の駅のあり方などのように結びつけていくのか。

**町長** 町及び IC エリアの核として、事業展開の方策を検証し、新たな道の駅のビジョンを構築してステップアップにつなげていきたいと考えています。



道の駅ごか



**問 財政状況からみた行政運営について**

**答** 持続可能な行政運営に必要な粘り強い取組を推進しなければならない

令和2年度から第6次総合計画がスタートします。今後の財政見通しについて問う。

**問** 人口減少問題について問う。  
**政策財務課長** 第6次総合計画の中に、活力あるまちづく

り戦略と持続するまちづくり戦略の両方を打ち立て取り組みます。

**問** 令和元年度、令和2年度予算の対比により今後の見通しは。

**政策財務課長** 圏央道五霞インターチェンジ周辺地区への企業進出決定に伴い固定資産税の増額が見込まれるものの、特別会計への繰出金の支出等により極めて厳しい状況になることは明らかです。

**第6次五霞町総合計画**

重点プロジェクト1  
**活力あるまちづくり戦略**

基本目標1  
ようこそ五霞へ！  
心をつかみ、地域とつながるまちづくり

基本目標2  
いいよね五霞！  
共感があふれ、協力して創るまちづくり

基本目標3  
五霞がすき！  
まちを愛する人がいっぱいのもちづくり

重点プロジェクト2  
**持続するまちづくり戦略**

基本目標1  
身の丈サイズの五霞へ！  
ぴったりがちょうどいいまちづくり

基本目標2  
皆が助け合う五霞へ！  
ヒト・モノ・サービスに加え、ココロ(心)も分かち合うまちづくり

基本目標3  
進化する五霞へ！  
挑戦と革新で元気になるまちづくり

**問 商工行政の取組について**

**答** 第6次総合計画を進める中で、地域の発展に寄与できる事業を精査し支援していきたい

地域の小規模事業者は、後継者難及び不況等により廃業の危機に遭遇している事業所が増加傾向にあるが、町として何らかの支援が必要と思われるが。

**町長** イベントは、地域コミュニティを形成する上でも極めて重要と認識していま

す。今後、事業内容を精査し、検討したいと思います。

**問** 町独自のプレミアム商品券事業は有効と思われるが。

**産業課長** 地域経済活性化に有効な取組と認識していますが、過去の事例、先進自治体を参考に検討したいと思います。

**問** 地域活性化のためイベントを開催している団体に対し「イベント補助金」の創設はできないか。



昨年度に開催されたイベントのポスター



**問** 道の駅ごかの維持、発展について

**答** 道の駅ごか振興事業として改善に継続して取り組む

15年が経過した今こそ、将来を見据えた施策を実行にすべき時と考えるが。

**問** 空調・衛生設備は改善が必要では。

**産業課長** 屋根の遮熱塗装が完了。今後、道の駅と連携しながら空調設備の改善を進めていきたい。衛生設備（トイレ）については、快適で多機能なものが求められているので、国交省と連携を図り改善に向けた取組を考えていきます。

**問** お客様第一の利用スペース拡大が必要では。

**産業課長** 現在、直売所で動線を踏まえた陳列方法など関係者間で協議を進めております。

**問** (株)五霞まちづくり交流センターの役割責任を拡大すべき。

**町長** 今後の道の駅のあり方として、裏側の用地取得や新たな事業展開を進めていく所存であり、これに関して、交流センターには道の駅運営の牽引者としての役割が求められます。



道の駅ごか直売所

**問** 第6次総合計画について

**答** 五霞町と関わりのある全ての方々と行政が一体となって、協働のまちづくりを進めていく

第6次総合計画は、課題が多岐にわたる。その中で町の自主財源を拡大することが最も重要であるとの観点から次を問う。

**問** 新たな町民を増やすための重要施策は。

**政策財務課長** 具体的には個別のアクションプランで行っていきます。主に、市街化調整区域内に住宅建築が可能となる区域指定制度の導入、道の駅ごかを中心とした地域活性化事業、ごかファンクラブ事業などの準備を進めるとともに更なる広報戦略を仕掛けていきます。

**問** 今後の企業誘致の取組の重点は。

**都市建設課長** 少しでも町にとって有益な企業、若者が魅力を感じる企業の誘致を心がけています。現在、誘致できる土地に空きがない状況ですが、進出を希望する企業は多く、新たな開発地の選定を

進めています。しかし、開発に当たっては、農地法上の課題解決が必須であり、圏央道IC周辺や新4号国道の沿線を中心とした開発区域の選定を国及び茨城県と調整を図りながら検討しているところです。



川妻方面から眺めた五霞町



## 問 新型コロナウイルスについて

答 住民の生命、健康を守るのが行政の義務、最善の対策をする

現状と対応策、イベント等について伺う。

問 発生から現在（3月12日現在）状況、国、県、町の対応策はどのようになっているのか。

健康福祉課長 昨年12月以降に中国武漢市において発生し、中国が最も多く、約8万人です。日本の感染者数は、1,330人です。国においては、県、町にイベント等の中止、小・中・高等学校、特別支援学校の休業要請等があり、町は小中学校の休業、また、児童館も休館したところです。

問 教育委員会としては。

教育長 小中学校については、児童、生徒の健康を最優先に考え、感染症拡大防止対策として臨時休業が適切と考え、3月2日から臨時休業といたしました。

問 町の式典、事業については。

町長 連絡会議において施設の休館、町主催イベントの中止、延期の決定、3月2日には新型コロナウイルス対策本部を立ち上げ協議を行っています。また、マスク、消毒用アルコールについて、学校、

老人福祉施設等へ配布を始めています。



役場玄関に設置された消毒液

## 問 県道幸手・境線バイパスについて

答 令和3年3月の完成に向けて、工事が進められている

完成式典の実施、供用開始後について伺う。

問 式典は行われるのか、供用開始後の交通事故、環境についてどのように考えているのか。

都市建設課長 式典については、両県に確認したところ、現時点では未定であり、今後、それぞれの県で検討するとのことです。信号機については、町道8号線との交差点、幸主に向かう交差点については、警察に要望をしています。交通事故や騒音等の問題には交通量の状況により対応していきます。

問 上船渡橋の改修はどのようになっているか。

町長 ゆとりのある幅員を

確保した橋の架け替えが必要であり、埼玉県に対し、要望しています。



早期開通が期待される幸手・境線バイパス（原宿台けやき通り）

## ● 議会トピックス ●

### 町村議会議員自治研究会に参加

2月20日、茨城県内12町村で組織する町村議会議長会主催の研究会が水戸市の茨城県市町村会館において開催され、当町議会も参加をしました。

研究会は、早稲田大学公共経営大学院教授の片山善博氏による「地方の再生と日本の将来」という演題で行われました。片山氏は、議会が中心となって、それぞれの町にあった事業を行っていくことが必要であること。また、様々なことを国が考え、決めれば良いという風潮があるが、地域の人たちが自分で考え行動することが重要であると講演されました。



### 茨城県町村議会議長会から自治功労者として2名が表彰

2月21日、多年にわたる地方自治の振興発展に寄与された功績に対し、自治功労者表彰を受賞されました。

鈴木喜一郎議員は、平成11年4月30日に当選以来、20年以上在職し功労のあった者として、大久保帝二前議員につきましては、平成19年4月30日に当選以来、昨年4月まで12年以上在職し功労のあった者として表彰されました。



鈴木 喜一郎 議員



大久保 帝二 前議員

## 議会の動き（3月～5月）

3月4日	第1回定例会初日	3月12日	予算特別委員会	5月21日	議会運営委員会
3月5日	総務文教委員会	3月13日	一般質問	〃	議会全員協議会
3月9日	経済建設委員会	3月17日	第1回定例会最終日		
3月10日	予算特別委員会	3月23日	議会全員協議会		
3月11日	予算特別委員会	5月13日	議会全員協議会		

### 次回定例会

6/4(木)～6/8(月) 予定

一般質問は新型コロナウイルス感染症対策のため行いません。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日程を変更する場合があります。

※詳しくは、議会事務局又は町公式ホームページでご確認ください。

### 広報編集特別委員会

委員長	植竹 美智雄
副委員長	黛 丈夫
委員	鈴木 喜一郎
	新井 庫
	山本 芳秀
	小野寺 宗一郎